

# Market Watching

市場レポート

テーマ: Weekly Market Report (2007年4月9日～) 発表日: 2007年4月9日 (月)  
 ~G7の懸念は2月と同様。ならば日銀にかかる圧力も同様か~

第一生命経済研究所 経済調査部  
 担当 鷹峰 義清 (03-5221-4521)

## 今週のスケジュール

### 今週の経済指標・イベント・注目材料

発表日	国	指標・イベント	注目度	コンセンサス	レンジ	前回	備考
4月9日(月)	日本	景気ウォッチャー(3月)・現状判断DI	★			49.2	
	欧州	休場					
	米国	—					
4月10日(火)	日本	日銀金融政策決定会合(9日～)	★	±0bp	±0bp	±0bp	政策金利変更幅
		福井日銀総裁記者会見	★★★				
		金融経済月報	★				
	欧州	—					
	米国	ミシュキンFRB理事スピーチ	★				
	フィラデルフィア連銀総裁講演	★					
4月11日(水)	日本	機械受注(2月):除船電・民需	★★★	▲0.4%	▲3.5~+2.9%	+3.9%	前月比
		国際収支(2月)・経常収支		+23,000	+19,470~+24,754	+11,944	億円・未季調
		マネーサプライ(3月)・M2+CD	★	+1.2%	+1.0~+1.3%	+1.1%	前年比
		日銀亀崎・中村審議委員就任会見	★★★				
		温家宝中国首相来日(14日まで)	★★				
	欧州	—					
	米国	財政収支(3月)		▲850	▲975~▲725	▲120	億ドル
		FOMC議事録(3/20・21分)	★★★				
	リッチモンド連銀総裁講演	★					
	シカゴ連銀総裁講演	★					
4月12日(木)	日本	企業物価指数(3月)・国内	★	+0.1%	▲0.4~+0.3%	0.0%	前月比
		5年債入札	★				
	欧州	ECB理事会	★★★	±0bp	±0bp	+25bp	現行:3.75%
	米国	輸入物価(3月)	★	+0.7%	+0.2~+1.9%	+0.2%	前月比
	10年インフレ連動債入札	★★					
4月13日(金)	日本	—					
	欧州	欧鋳工業生産(2月)		+0.4%	▲0.2~+0.9%	▲0.2%	前月比
	米国	生産者物価(3月)・最終財	★	+0.6%	+0.2~+1.4%	+1.3%	前月比
		同コア(3月)	★★	+0.2%	0.0~+0.7%	+0.4%	前月比
		貿易収支(2月)	★	▲603	▲630~▲575	▲591	億ドル
		ミシガン大学消費者センチメント(4月速報)	★★★	87.6	85.0~90.0	88.4	
他	G7(ワシントン)	★★★					
4月14日(土)		—					
4月15日(日)		—					

(注) 市場コンセンサス、予測レンジは各種バンダー調査に基づく  
 注目度は筆者

## 【債券市場】: 図表は3~4ページ

先週は、長短金利とも上昇した地域が目立った。特に、週末に発表された米雇用統計が市場予想を上回る結果となったことを受けて、米利下げ期待が後退、欧米金利を大幅に押し上げた。先行きの金融政策の変化を織り込む米FF金利先物は、少なくとも年内一回(▲25bp)の利下げを織り込んでいたが、雇用統計を受けて織り込み度合いは70%弱に後退した。

今週は、日本を含めたアジア市場では、前週末の欧米金利上昇を受けて開ける。日本では、日銀金融政策決定会合があるが、こちらは無風。ただし、福井総裁の記者会見では、米景気に対する前向きな見方、市場の落ち着いた好感など、総じて債券相場にはややネガティブな内容になると見込まれる。指標では機械受注が重めだが、こちらは特に影響無しか。むしろ、週末のG7が日銀の金融政策に与える影響に注目(詳細は為替の項目)。

本資料は情報提供を目的として作成されたものであり、投資勧誘を目的としたものではありません。作成時点で、第一生命経済研究所経済調査部が信ずるに足ると判断した情報に基づき作成していますが、その正確性、完全性に対する責任は負いません。見直しは予告なく変更されることがあります。また、記載された内容は、第一生命ないしはその関連会社の投資方針と常に整合的であるとは限りません。

### 【株式市場】：図表は5ページ

先週は、世界的に株価は上昇。米サブプライムローン問題は、景気全体にダメージを与えるほどのインパクトはないとの見方が徐々に定着するなか、1～3月期の米決算発表本格化を控え、一部企業の好決算観測などを囃した。また、円相場下落が“円キャリートレード”の復活によるリスクマネーの回復に繋がるとの見方なども、日本株などの押し上げに寄与した。なお、予想を上回った米雇用統計は、欧米株式市場はイースターで休場だったため織り込まれていない。

今週は、市場予想を上回った米雇用統計が株式市場に織り込まれて始まる。米利下げ期待は後退したものの、最も重視されていた雇用統計の上ぶりは、アジア市場などを中心に好感されよう。米国でも、金利の上昇自体はマイナス要因となるものの、雇用統計で時間当たり賃金の伸びが前月比+0.3%にとどまったことから、インフレ懸念までは想起されず、足を引っ張るほどにはならない見込み。これから本格化する米企業収益の発表は総じて見れば冴えない内容になると見込まれる中、先行きの景気に対する楽観的な見方にむしろ目が向きやすいか。米金利の上昇による円安も、日本やエマージング株式市場ではプラス要因。

### 【為替市場】：図表は6ページ

先週は、円は対ドルで下落したものの、その他通貨は概ね対ドルで上昇した。円の下落は、株式市場や国際商品市場の強含みと絡んだ動きで、所謂円キャリートレードの復活期待がドル/円相場を押し上げた。なお、ユーロを含めたその他通貨に対してドルが前週末水準を下回ったのは、雇用統計発表前までのドルの下落による。米利下げ期待が、円などごく一部の通貨を除き、ドル安に繋がった。

今週は、週末のG7が注目材料。無風との見方もあるようだが、前回G7で“影の焦点”となった可能性がある円安の問題については、足元のドル/円相場の水準は前回G7時とそれほど変わらなくなっている。景気判断については、どちらかといえば楽観的な判断となる一方で、2月末から3月にかけての市場の混乱について、それ自体は“落ち着いた”と評しようが、根本的な問題について何らかの意思表示が出るのかどうかについては注目される。すなわち、円安の問題は単に貿易面で日本が過剰に潤っているというのではなく、超低コストの資金供給主体になることに伴うものであることが焦点で、それが過剰流動性を招き、市場の不安定さに繋がっている——との見方ができる。カナダ財務相による円キャリートレードがG7の懸念とのコメントや、日本の財務官による日本の景気の強さにもかかわらず一方向に傾いた取引に対する懸念を示す発言など、日本の通貨当局を含めた主要国の関心の高さは、前回G7時に匹敵する。折しも、足元で円キャリートレードが復活しているとの見方が強いことから、今回のG7は予想外の結果をもたらす可能性がある。特に、今後の日銀の金融政策に与える影響について、注意深く見たいところ。

### 【商品市場】：図表は7ページ

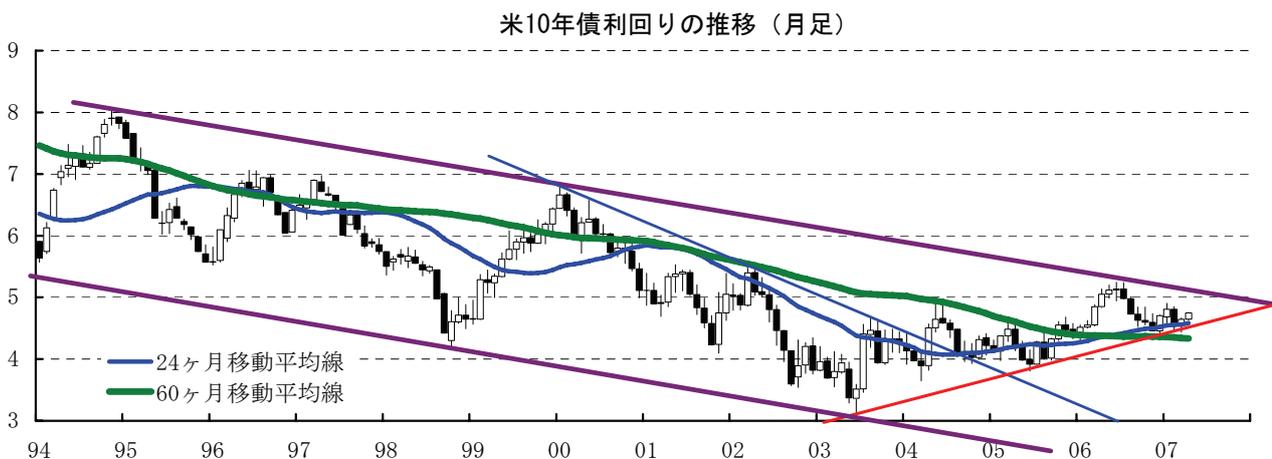
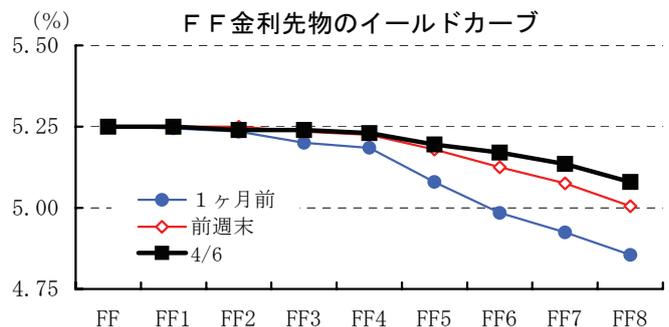
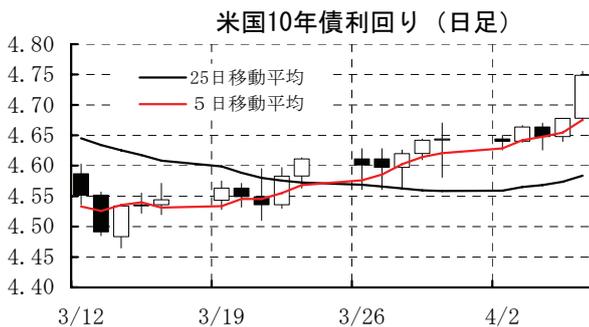
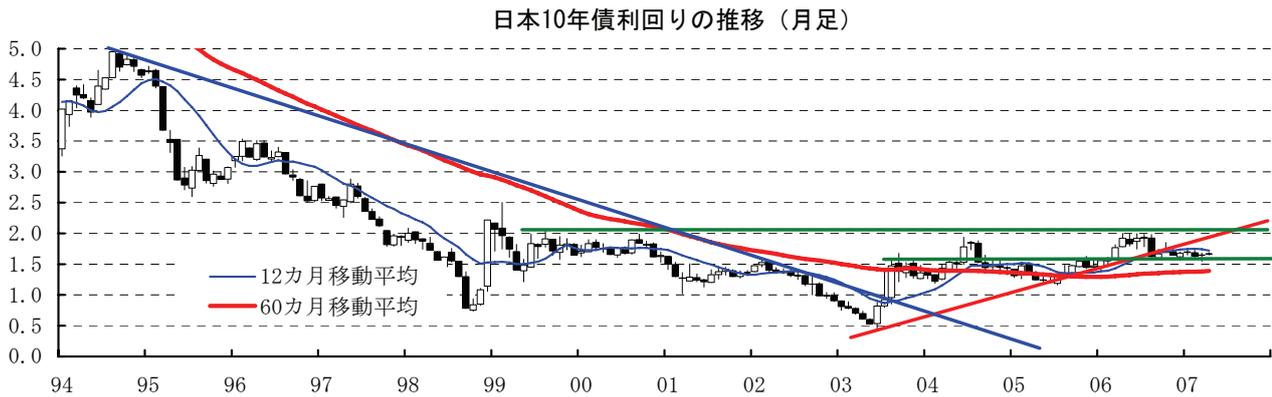
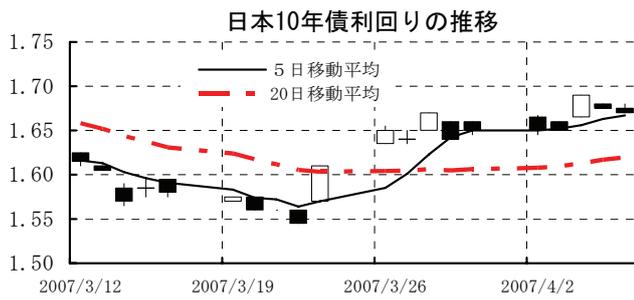
先週は、原油価格は小幅下落した一方、非鉄金属などは大幅に上昇。原油は、イランとイギリスの問題が解決したことなどが下落要因。ただし、ガソリン需給の引き締めから、下落幅は小幅にとどまった。非鉄金属などは、景気に対する楽観的な見方と世界のマネーフローの落ち着きなどが上昇要因。

今週は、原油価格は特にリスクプレミアムが新たに剥げる状況ではない。急速に引き締まっているガソリン在庫動向次第の動きとなろう。ただし、趨勢的なガソリン需給のタイト感があるため、在庫積み上がり時の（価格に対するネガティブな）反応よりも、在庫がさらに減少したときの（価格押し上げの）反応の方が大きいと見られる。

[債券市場]

	直近値	直近までの変化率			過去の動き								
		1年前～	1月前～	前週末～	月間					週間			
					6カ月前	5カ月前	4カ月前	3カ月前	2カ月前	1カ月前	3週前	2週前	
2年	日本	0.810	+14	+1	▲1	+8	+9	▲2	▲10	+13	▲2	+3	+1
	米国	4.734	▲10	+16	+16	+1	▲9	+20	+11	▲27	▲7	+1	▲3
	イギリス	5.425	+98	+15	+0	+12	+0	+17	+28	▲16	+12	+13	+5
	ドイツ	4.039	+76	+17	+2	+9	▲2	+23	+8	▲9	+14	+5	+6
	スイス	2.463	+73	+8	+1	+0	+6	+27	+9	▲16	+3	+5	▲1
	スウェーデン	3.791	+84	+16	+1	+4	+2	+23	+14	▲23	+13	+3	+6
	ポーランド	4.701	+39	+17	+4	▲23	▲3	▲8	▲13	+13	+7	+1	+9
	カナダ	4.049	▲1	+12	+7	+7	▲10	+15	+9	▲12	▲1	+3	+1
	メキシコ	7.347	▲40	▲22	+0	▲11	▲5	▲10	+36	+15	▲34	▲13	▲3
	ニュージーランド	6.892	+79	+24	▲3	▲8	▲14	+23	+3	▲4	+29	+7	+2
	オーストラリア	6.278	+80	+24	▲2	+26	▲12	+19	▲6	▲13	+24	+10	+0
	韓国	4.922	+2	+2	+5	+9	+12	+13	+11	▲15	▲5	▲1	+0
	シンガポール	2.440	▲68	▲32	▲7	+8	▲5	+3	▲2	▲8	▲40	+2	+1
	タイ	3.767	▲98	▲59	▲9	▲4	▲23	+32	▲44	▲24	▲54	▲9	▲3
インド	8.145	+154	+38	+23	+23	▲6	+22	+0	+56	+6	▲12	+10	
10年	日本	1.670	▲20	+5	+2	+5	▲8	+3	+2	▲7	+2	+3	+4
	米国	4.749	▲15	+22	+11	▲3	▲14	+24	+11	▲24	+8	+7	+3
	イギリス	4.997	+57	+23	+3	▲1	+0	+23	+24	▲18	+17	+12	+7
	ドイツ	4.097	+20	+18	+4	+3	▲5	+25	+16	▲14	+10	+10	+6
	スイス	2.773	+23	+16	+3	+4	▲13	+23	+15	▲7	+14	+6	+5
	スウェーデン	3.966	+16	+21	+5	+2	▲9	+21	+25	▲24	+13	+9	+9
	ポーランド	5.235	+26	+1	+3	▲21	▲13	+5	▲6	+6	▲2	▲4	+3
	カナダ	4.158	▲20	+16	+5	+2	▲12	+18	+9	▲15	+8	+8	▲0
	メキシコ	7.532	▲126	▲36	▲8	▲31	▲20	▲31	+48	+11	▲42	▲18	+0
	ニュージーランド	5.895	+16	+9	▲3	+4	+1	+16	+9	▲19	+11	+4	+0
	オーストラリア	5.890	+38	+28	+1	+15	▲7	+31	+4	▲25	+19	+6	+5
	韓国	4.982	▲49	+2	+5	+18	+7	+8	+0	▲10	▲3	+1	▲1
	シンガポール	2.840	▲73	▲18	▲7	▲1	▲17	+3	+13	▲10	▲17	+0	+0
	タイ	4.284	▲117	▲18	+0	+5	▲36	+60	▲64	▲25	▲23	+0	▲19
インド	8.169	+62	+21	+20	▲1	▲22	+19	+15	+22	▲1	▲8	+2	
長短スプレッド	日本	+86.0	▲34	+4	+3	▲2	▲16	+5	+12	▲19	+4	+0	+3
	米国	+1.5	▲5	+6	▲6	▲4	▲5	+4	▲0	+3	+15	+5	+6
	イギリス	▲42.8	▲41	+8	+3	▲13	+0	+6	▲4	▲2	+5	▲1	+2
	ドイツ	+5.8	▲56	+1	+2	▲6	▲3	+2	+8	▲5	▲4	+5	+0
	スイス	+31.0	▲51	+8	+2	+4	▲19	▲4	+6	+10	+11	+1	+6
	スウェーデン	+17.5	▲68	+5	+3	▲2	▲11	▲2	+11	▲1	▲0	+6	+3
	ポーランド	+53.4	▲13	▲15	▲1	+2	▲10	+13	+7	▲7	▲9	▲5	▲7
	カナダ	+10.9	▲19	+4	▲2	▲5	▲2	+3	+0	▲2	+9	+6	▲1
	メキシコ	+18.4	▲86	▲14	▲8	▲20	▲15	▲21	+12	▲4	▲8	▲5	+3
	ニュージーランド	▲99.7	▲64	▲15	▲0	+12	+14	▲7	+6	▲15	▲19	▲3	▲1
	オーストラリア	▲38.8	▲42	+2	+3	▲11	▲1	+13	+10	▲12	▲5	▲3	+4
	韓国	+6.0	▲52	+1	+0	+9	▲5	▲5	▲11	+5	+2	+3	▲1
	シンガポール	+40.0	▲5	+14	▲0	▲9	▲12	+0	+15	▲2	+23	▲2	▲1
	タイ	+51.7	▲19	+41	+10	+9	▲14	+28	▲20	▲1	+31	+9	▲16
	インド	+2.4	▲92	▲17	▲3	▲23	▲16	▲3	+15	▲34	▲7	+4	▲8

(注) 「変化幅」は、直近値までの変化幅。プラスは金利の上昇を示す。  
「過去の動き」は当該期間の変化幅（例：4週前＝4週間前の週間変化幅、6カ月前＝6カ月前の月間変化幅）を示す。  
直近値の単位は%、ただし長短スプレッドはbp。直近値以外の単位はbp。  
網掛け太字は当該期間で最も低下幅の大きい（上昇幅の低い）金利、太斜字は最も上昇幅の大きい（低下幅の低い）金利を示す。



本資料は情報提供を目的として作成されたものであり、投資勧誘を目的としたものではありません。作成時点で、第一生命経済研究所経済調査部が信ずるに足ると判断した情報に基づき作成していますが、その正確性、完全性に対する責任を負いません。見直しは予告なく変更されることがあります。また、記載された内容は、第一生命ないしはその関連会社の投資方針と常に整合的であるとは限りません。

[株式市場]

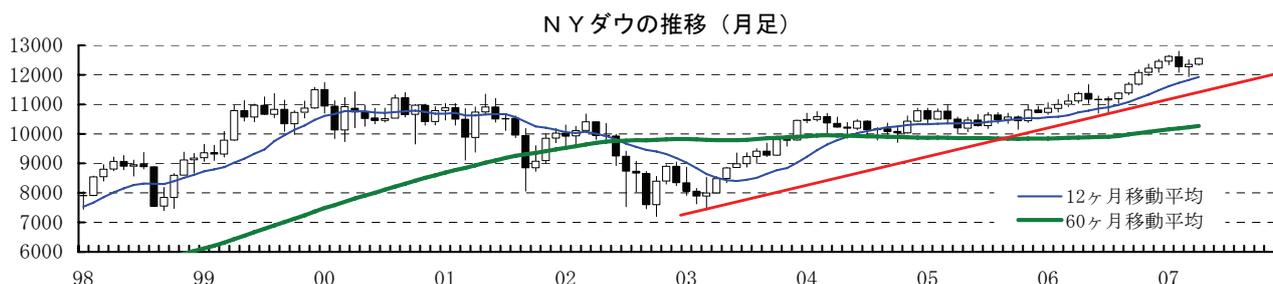
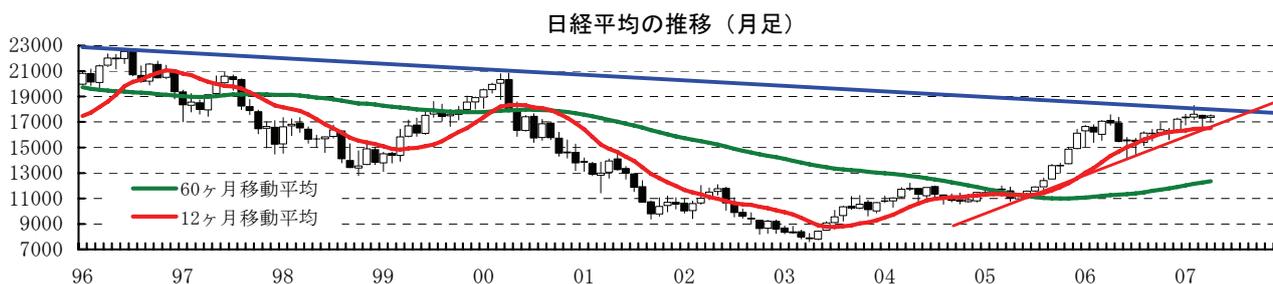
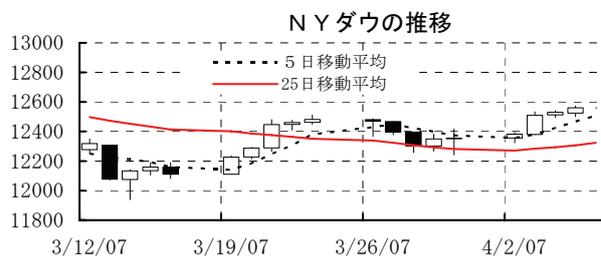
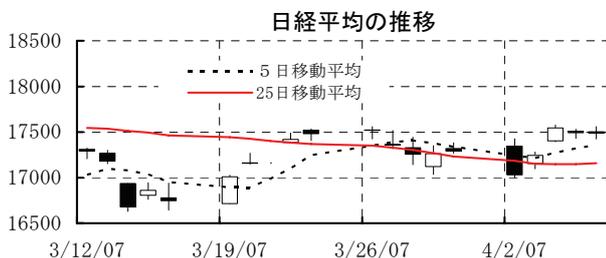
		直近値	直近までの変化率			過去の動き							
			1年前～	1月前～	前週末～	月間					週間		
						6カ月前	5カ月前	4カ月前	3カ月前	2カ月前	1カ月前	3週間前	2週間前
日本	日経平均	17484.78	▲0.0	+3.8	+1.1	+1.7	▲0.8	+5.8	+0.9	+1.3	▲1.8	+4.4	▲1.1
	TOPIX	1717.08	▲3.3	+1.4	+0.2	+0.4	▲0.9	+4.9	+2.4	+1.8	▲2.2	+3.9	▲1.6
	日経店頭	2103.03	▲22.4	▲1.5	▲1.0	▲1.9	▲3.7	+2.4	+3.9	▲1.3	▲2.5	+0.3	▲0.8
米国	N Y ダウ	12560.20	+12.0	+2.9	+1.7	+3.4	+1.2	+2.0	+1.3	▲2.8	+0.7	+3.1	▲1.0
	S P 500	1443.76	+10.3	+3.5	+1.6	+3.2	+1.6	+1.3	+1.4	▲2.2	+1.0	+3.5	▲1.1
	ナスダック	2471.34	+4.7	+3.6	+2.1	+4.8	+2.7	▲0.7	+2.0	▲1.9	+0.2	+3.2	▲1.1
	フィラデルフィア半導体	475.60	▲9.3	+2.2	+2.2	+0.8	+4.6	▲2.3	▲1.9	+3.2	▲1.7	+1.5	▲2.9
イギリス	F T 100	6397.30	+5.8	+4.2	+1.4	+2.8	▲1.3	+2.8	▲0.3	▲0.5	+2.2	+3.4	▲0.5
ドイツ	D A X	7099.91	+17.7	+7.7	+2.6	+4.4	+0.6	+4.6	+2.9	▲1.1	+3.0	+4.9	+0.3
欧州	ダウ欧州50	3764.17	+6.6	+4.1	+1.5	+3.3	▲1.8	+2.6	+1.7	▲2.5	+1.2	+5.0	▲0.9
スウェーデン	ストックホルムOMX	1242.18	+17.1	+8.2	+2.3	+4.4	▲1.6	+7.4	+3.4	▲2.4	+4.9	+4.7	▲0.6
オランダ	ワルシャワWIG	58183.82	+41.2	+13.0	+1.1	+7.5	+6.1	+0.4	<b>+8.2</b>	▲4.9	<b>+10.8</b>	+6.1	+1.0
ロシア	R T	1946.47	+30.3	+10.4	+0.6	+4.1	+10.1	+8.2	▲4.1	+0.8	+4.2	+5.1	+1.1
メキシコ	ボルサ	29370.94	+47.8	+11.4	+2.2	+5.1	+8.3	+6.0	+4.2	▲3.3	+7.9	+5.1	+1.7
ブラジル	ボベスパ	46646.57	+18.7	+7.9	+1.8	+7.7	+6.8	+6.1	+0.4	▲1.7	+4.4	+6.6	+0.6
アルゼンチン	メルバル	2127.48	+15.4	+6.1	+1.2	<b>+8.8</b>	+10.4	+6.3	▲0.9	▲0.1	+1.7	+5.0	+0.8
N Z	ニューゼaland SX50	4184.70	+10.8	+3.8	+1.9	+5.4	+2.1	+5.0	+2.4	▲2.8	+1.7	+0.7	+1.1
オーストラリア	A S 200	6077.10	+16.0	+5.3	+1.4	+4.5	+1.8	+3.4	+1.8	+1.0	+2.8	+2.0	+0.7
香港	ハンセン	20209.71	+23.1	+6.0	+2.1	+4.5	+3.5	+5.3	+0.7	▲2.3	+0.8	+3.9	+0.5
韓国	総合	1484.15	+6.2	+5.8	+2.2	▲0.5	+5.0	+0.2	▲5.2	+4.2	+2.5	+1.4	+0.4
台湾	加権	8004.61	+18.4	+7.4	+1.5	+2.0	+7.8	+3.4	▲1.6	+2.6	▲0.2	+1.8	+0.3
シンガポール	S T	3345.86	+31.6	+10.2	+3.5	+5.2	+5.1	+5.2	+4.7	▲0.4	+3.8	+4.5	+0.8
タイ	S E T	692.47	▲9.8	+2.7	+2.8	+5.3	+2.3	<b>▲8.0</b>	▲3.8	+3.5	▲0.5	+1.0	▲0.6
インド	ムンバイSENSEX30	12856.08	+9.4	+1.3	▲1.7	+4.1	+5.7	+0.7	+2.2	<b>▲8.2</b>	+1.0	<b>+6.9</b>	▲1.6
中国	上海A	3492.96	<b>+148.7</b>	<b>+17.0</b>	<b>+4.4</b>	+4.9	<b>+14.2</b>	<b>+27.6</b>	+4.0	+3.3	+10.6	+4.9	<b>+3.6</b>
サウジアラビア	サウジ証取株価	7666.62	<b>▲56.8</b>	<b>▲11.5</b>	<b>▲2.8</b>	<b>▲13.7</b>	▲14.3	▲4.7	<b>▲11.2</b>	<b>+16.1</b>	<b>▲3.5</b>	<b>▲0.9</b>	<b>▲8.5</b>
クウェート	クウェート総合	10243.2	▲3.4	+5.1	+0.2	+3.4	▲6.8	+3.2	▲3.5	+0.4	+4.8	+1.2	▲0.5
U A E	ドバイ金融市場	354.19	▲50.8	n.a.	n.a.	▲3.6	<b>▲15.2</b>	n.a.	n.a.	n.a.	n.a.	n.a.	n.a.

(注) 「変化率」は、直近値までの変化率。プラスは株価の上昇を示す。

「過去の動き」は当該期間の変化率(例: 4週間前=4週間前の週間変化率、6カ月前=6カ月前の月間変化率)を示す。

直近値以外の単位は%。

網掛け太字は当該期間で最も上昇率の大きい(下落率の低い)株価、太斜字は最も下落率の大きい(上昇率の低い)株価を示す。

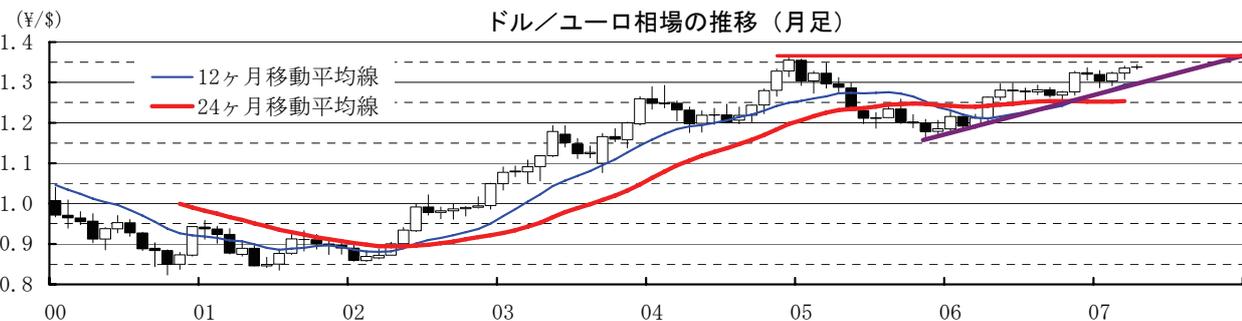
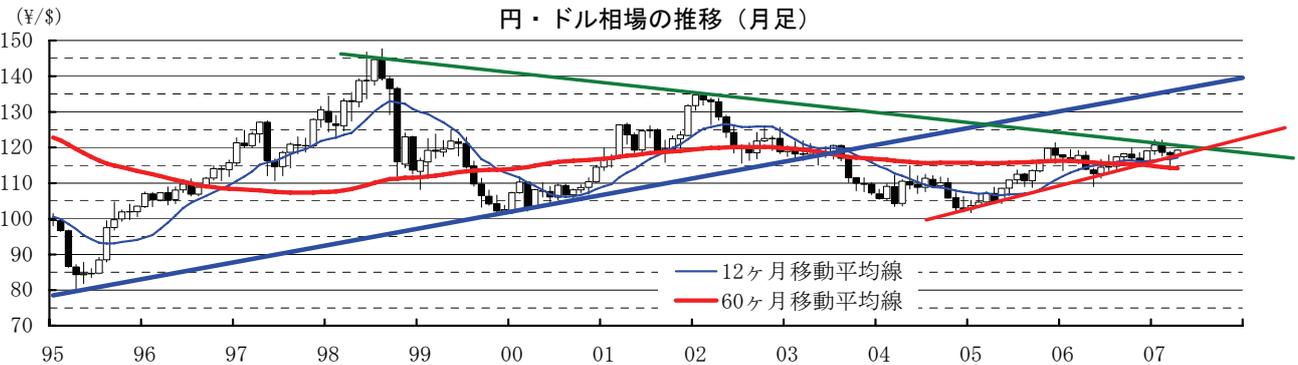
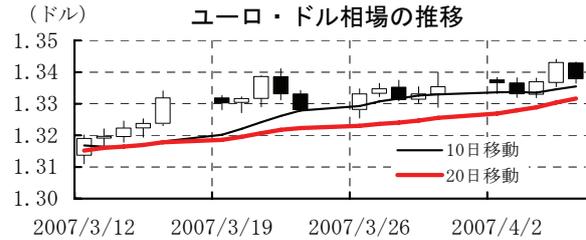
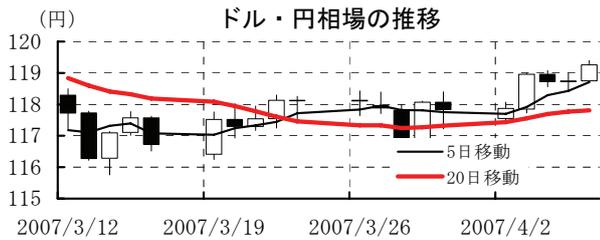


本資料は情報提供を目的として作成されたものであり、投資勧誘を目的としたものではありません。作成時点で、第一生命経済研究所経済調査部が信ずるに足ると判断した情報に基づき作成していますが、その正確性、完全性に対する責任は負いません。見直しは予告なく変更されることがあります。また、記載された内容は、第一生命ないしはその関連会社の投資方針と常に整合的であるとは限りません。

[為替]

	直近値	直近までの変化率			過去の動き							
		1年前～	1月前～	前週末～	月間					週間		
					6カ月前	5カ月前	4カ月前	3カ月前	2カ月前	1カ月前	3週間前	2週間前
日本円	119.26	▲1.3	▲2.3	▲1.2	+1.0	+1.0	▲2.8	▲1.4	+1.8	+0.6	▲1.2	+0.2
ユーロ	1.3379	+9.4	+1.9	+0.2	+0.7	+3.8	▲0.3	▲1.3	+1.5	+0.9	▲0.3	+0.5
イギリスポンド	1.9654	+12.1	+1.7	▲0.1	+1.9	+3.1	▲0.4	+0.3	▲0.1	+0.2	+1.0	+0.3
スイスフラン	1.2221	+5.3	+0.1	▲0.5	+0.5	+3.7	▲1.8	▲2.1	+2.0	+0.3	▲1.0	+0.3
スウェーデンクローナ	6.9437	+9.0	+1.5	+0.6	+1.5	<b>+5.2</b>	▲0.0	▲1.4	▲0.7	+0.2	▲0.6	+0.3
ポーランドズロチ	2.8705	+11.7	+3.3	+0.8	<b>+4.2</b>	+4.1	▲0.8	<b>▲3.2</b>	+1.4	+2.0	+0.4	<b>+0.6</b>
ロシアルーブル	25.965	+5.9	+1.0	+0.1	+0.3	+1.7	▲0.2	▲0.5	+1.3	+0.5	▲0.1	+0.3
カナダドル	1.1513	+0.1	+2.2	+0.2	▲0.4	▲1.6	▲2.2	▲0.9	+0.6	+1.4	+1.3	+0.6
メキシコペソ	10.968	+1.2	+1.6	+0.7	+2.1	<b>▲2.1</b>	+1.4	▲1.7	<b>▲1.5</b>	+1.1	+1.5	▲0.2
ブラジルリアル	2.032	+4.8	+4.0	<b>+1.3</b>	+1.2	▲1.1	+1.4	+0.5	+0.3	+2.8	+1.4	+0.1
アルゼンチンペソ	3.099	▲0.6	+0.1	+0.0	+0.5	+0.7	+0.3	▲1.6	+0.3	+0.0	+0.1	+0.0
NZドル	0.721	<b>+17.4</b>	<b>+5.5</b>	+0.8	+2.7	+2.1	<b>+2.9</b>	▲1.8	+1.5	+1.9	<b>+3.5</b>	+0.4
オーストラリアドル	0.8163	+11.7	+5.3	+1.0	+3.7	+2.0	▲0.0	▲1.5	+1.4	+2.6	+1.1	+0.5
韓国ウォン	932.00	+2.3	+1.6	+0.9	+0.5	+1.4	▲0.1	▲1.2	▲0.1	+0.2	+0.7	▲0.3
台湾ドル	33.155	<b>▲2.4</b>	▲0.5	▲0.3	<b>▲0.5</b>	+2.7	▲0.7	▲1.1	▲0.1	<b>▲0.2</b>	+0.1	+0.1
シンガポールドル	1.5145	+5.8	+0.9	+0.2	+2.0	+1.0	+0.2	+0.1	+0.5	+0.8	+0.5	+0.0
タイバーツ	32.42	+15.2	+1.3	▲0.1	+2.3	+2.4	+1.0	<b>+1.9</b>	<b>+2.6</b>	<b>+4.4</b>	+2.6	<b>▲1.4</b>
インドネシアルピア	9103	▲0.9	+1.2	+0.2	+1.4	▲0.8	+1.9	▲1.2	▲0.4	+0.1	+1.2	▲0.1
インドルピー	42.93	+3.9	+3.4	+1.3	+2.0	+0.6	+1.1	+0.2	▲0.3	+1.8	+1.1	+0.3
中国人民幣	7.725	+3.5	+0.28	+0.01	+0.32	+0.58	+0.36	+0.39	+0.41	+0.22	+0.01	+0.07

(注) 為替レートは全て対ドルレート。ただし、ユーロ、豪ドル、NZドルは当該通貨から見たドル建て。  
 「変化率」は、直近値までの変化率。すべてプラスは当該通貨の増価を示す。  
 「過去の動き」は当該期間の変化率(例：4週間前=4週間前の週間変化率、6カ月前=6カ月前の月間変化率)を示す。  
 直近値以外の単位は%。  
 網掛け太字は当該期間で最も上昇率の大きい(下落率の低い)通貨、太斜字は最も下落率の大きい(上昇率の低い)通貨を示す。



本資料は情報提供を目的として作成されたものであり、投資勧誘を目的としたものではありません。作成時点で、第一生命経済研究所経済調査部が信ずるに足ると判断した情報に基づき作成していますが、その正確性、完全性に対する責任は負いません。見直しは予告なく変更されることがあります。また、記載された内容は、第一生命ないしはその関連会社の投資方針と常に整合的であるとは限りません。

[商品]

	直近値	直近までの変化率			過去の動き									
		1年前～	1月前～	前週末～	月間					週間				
					6カ月前	5カ月前	4カ月前	3カ月前	2カ月前	1カ月前	3週間前	2週間前		
WT I	64.28	▲5.4	+5.9	▲2.4	▲6.6	+7.5	▲3.3	▲4.8	+6.3	+6.6	+9.1	+5.8		
北海ブレント	68.24	+0.6	+11.2	+0.2	▲5.5	+8.9	▲5.3	▲5.7	+7.8	+10.0	+4.8	+7.8		
ドバイ	64.81	+3.8	+9.7	+1.6	▲1.5	+4.3	▲4.2	▲6.5	+10.7	+7.6	+2.5	+7.3		
OPECバスケット	63.31	+1.9	+10.8	▲0.2	▲7.2	+10.0	▲4.6	▲6.2	+7.7	+12.2	+3.9	+7.7		
金 (NY)	674.2	+13.3	+4.3	+1.7	+1.4	+6.6	▲1.3	+2.1	+3.1	▲1.4	+0.5	+0.9		
銅 (NY)	337.10	+26.0	+24.8	+7.2	▲3.6	▲4.9	▲10.0	▲9.5	+6.5	+14.2	+2.0	+2.4		
アルミ (NY)	126.35	+6.5	+7.1	+3.1	+9.4	▲5.5	+2.5	▲4.8	+5.7	▲2.6	▲0.4	+0.0		
鉛 (LDN)	2010	+72.4	+10.4	+4.7	+17.2	+2.8	+0.1	+0.8	+8.4	+5.5	▲1.3	+1.1		
亜鉛 (LDN)	3500	+24.8	+5.7	+7.5	+26.7	+3.7	▲3.3	▲17.7	+0.0	▲6.5	▲2.9	+3.2		
ニッケル (LDN)	49400	+191.4	+22.3	+10.3	+10.6	+8.3	▲1.8	+11.0	+11.9	+8.2	▲11.5	+6.2		
スズ (LDN)	14275	+68.4	+7.3	+6.5	+16.2	+2.0	+10.1	+4.3	+9.6	+1.9	+3.5	▲6.5		
銀 (NY、現物)	13.70	+12.8	+6.2	+2.4	+7.4	+13.6	▲7.6	+4.8	+4.5	▲5.3	▲0.0	+1.7		
プラチナ (NY、現物)	1250	+15.1	+4.7	+0.5	▲5.3	+10.0	▲5.3	+4.9	+5.9	▲0.6	+0.8	+1.3		
小麦 (シカゴ)	445.00	+26.2	▲3.2	+1.6	+9.0	+3.9	▲0.2	▲6.7	+1.5	▲7.7	+0.2	▲5.1		
大豆 (シカゴ)	213.00	+23.3	▲0.2	+0.6	+17.1	+2.0	▲0.8	+8.1	+8.2	▲5.6	+0.6	▲3.4		
コーン (シカゴ)	366.00	+51.6	▲11.3	▲2.3	+22.2	+17.5	+3.5	+3.5	+5.3	▲11.9	+0.9	▲7.1		
CRB	317.60	▲6.4	+3.5	+0.2	+0.1	+5.1	▲4.4	▲2.0	+3.7	+1.4	+2.1	+1.9		
JOC	137.03	+12.4	+2.0	+0.8	▲0.7	+1.7	+3.1	▲0.6	+2.7	+0.7	▲0.1	+0.8		
日経商品指数 (17種)	142.58	+12.4	+4.5	+1.1	+3.2	▲0.4	+2.5	+0.4	+0.5	+1.5	+0.7	+0.6		
日経商品指数 (国際)	139.87	+8.6	+5.9	+0.1	+2.3	+2.2	+0.1	▲0.3	+4.0	+3.8	+1.9	+2.5		

(注) 「変化率」は、直近値までの変化率。プラスは商品価格の上昇を示す。

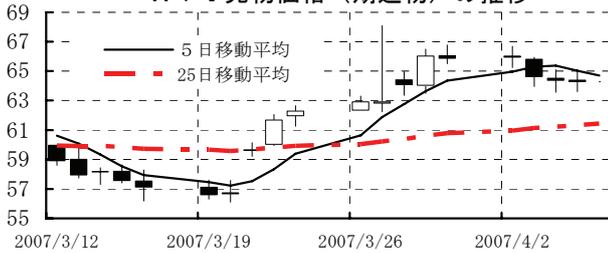
「過去の動き」は当該期間の変化率(例: 4週間前=4週間前の週間変化率、6カ月前=6カ月前の月間変化率)を示す。

直近値以外の単位は%。

OPECバスケット、日経商品指数(国際)は木曜日、日経商品指数(17種)は水曜日の値。

網掛け太字は当該期間で最も上昇率の大きい(下落率の低い)商品、太斜字は最も下落率の大きい(上昇率の低い)商品を示す。

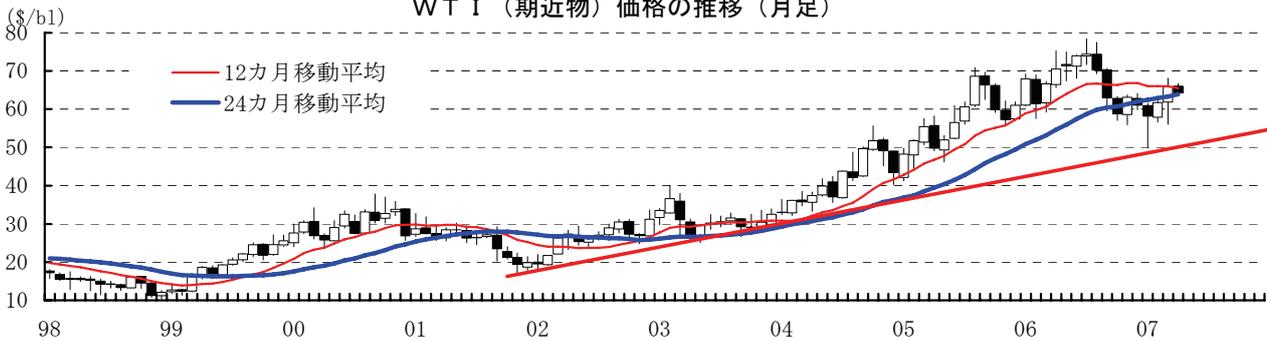
WT I 先物価格 (期近物) の推移



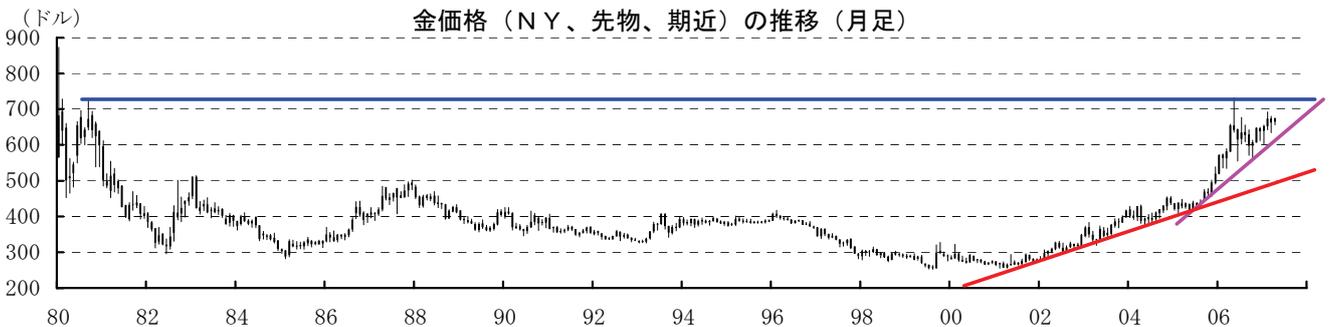
CRB 指数の推移



WT I (期近物) 価格の推移 (月足)



金価格 (NY、先物、期近) の推移 (月足)



本資料は情報提供を目的として作成されたものであり、投資勧誘を目的としたものではありません。作成時点で、第一生命経済研究所経済調査部が信ずるに足ると判断した情報に基づき作成していますが、その正確性、完全性に対する責任は負いません。見直しは予告なく変更されることがあります。また、記載された内容は、第一生命ないしはその関連会社の投資方針と常に整合的であるとは限りません。